

3月度の委員会の主なとりくみ (2/21~3/20)

とりくみ内容別	委員会数	参加人数
産地工場見学	6	98
取引先を講師に学習会	6	154
平和のとりくみ	2	30
内部学習会	1	26
etc. その他のとりくみ	8	92
合計	23	400

※上記以外に、くずは・天の川・みなみ・枚方中央・枚方香里・枚方公園・やまだ・星ヶ丘・ながお・牧野・さだ地域活動委員会が「食育カーニバル」(3月3日)に、交野東・西・南・北地域活動委員会が「環境フェスタ in 交野2019」(3月10日)に参加しました。

夕食サポート
2月21日 津田・津田南パル委員会 (枚方市)

津波高潮ステーション見学
2月21日 鶴町パル委員会 (大阪市)

ちらし寿司で作る手作りのおひな様
2月21日 よさみ・苅田パル委員会 (大阪市)

防災学習会
2月21日 大日・梶パル委員会 (守口市)

ダイヤモンド
2月25日 中央地域活動委員会 (大阪市)

etc. 寝屋川市のごみの現状と減量化の取り組み
2月25日 池の里パル委員会 (寝屋川市)

小川珈琲
2月26日 榎本パル委員会 (大阪市)

トースト
2月27日 鯉江パル委員会 (大阪市)

奥本製粉見学
2月28日 天王寺地域活動委員会(大阪市)

etc. クリーンセンター施設見学
3月4日 国松パル委員会 (寝屋川市)

川喜見学
3月5日 城東北地域活動委員会(大阪市)

etc. パルカフェ (お片付け講習会・カラー診断)
3月5日 西地域活動委員会 (大阪市)

ちぎりや
3月6日 寝屋川南地域活動委員会 (寝屋川市)

語り継ぐ平和の願い
3月7日 やまだ合同パル委員会(枚方市)

etc. 防災学習
3月8日 西島パル委員会 (大阪市)

滋賀県平和祈念館
3月10日 枚方合同地域活動委員会

若草食品見学
3月12日 南港地域活動委員会 (大阪市)

野菜カーニバル
~生協の野菜の産地と食べ方を知ろう~ (紀ノ川農協)
3月12日 枚方中央・香里・やまだ地域活動委員会 (枚方市)

丸久小山園見学
3月13日 清水・新森パル委員会(大阪市)

サラダコスモ見学
3月13日 守口中南部・西部地域活動委員会 (守口市)

etc. CO・OP商品を使って楽しくクッキングしよう
3月14日 榎本パル委員会 (大阪市)

ナリス化粧品見学
3月18日 大東東地域活動委員会(大東市)

シマダヤ
3月20日 寝屋川中央地域活動委員会 (寝屋川市)

※これから開催されるとりくみのお知らせは、該当地域の共同購入・個配の組合員さんに別チラシでお届けしています。

みんなで歩こう

ピースリレー 2019

~平和のおもいをつなげよう~ 5月9日(木)

沿道のみなさんに平和の大切さをアピールしながら、御堂筋を歩きます。すこしでもいっしょに歩いてみませんか? 途中からの参加や途中抜けもOK!



ミニコンサート 紙ふうせんさん

プロフィール

1974年に後藤悦治郎さんと平山泰代さんとで結成したユニット。会場のお客さまの暖かい息でそっと打ち上げてもらおう、自力と他力の出会いを大切にしようという活動を展開しています。あの名曲「竹田の子守唄」、教科書に使用されている「冬が来る前に」「翼をください」「紙風船」など、団塊の世代から若者までよく知っている歌を中心にコンサートを続けています。パルコープのテーマソング「未来のいのちに」の作曲も手がけていただきました。



春の御堂筋を歩きましょう

初めての人も大歓迎!

大阪市中央公会堂(中之島)

本町(久太郎町) 11:50ごろ通過

心斎橋 12:10ごろ通過

なんば 12:30ごろ通過

元町中公園 13:00ごろ解散

9:45 開場
10:00 開演
ミニコンサート
11:15 リレースタート



「水道法どう変わるの?」

~民営化したらどうなるの?~

京橋事務所(本部) 参加131名(組合員活動委員)

2018年度
第7回
推進学習会
(3月6日)



仲上健一さん

「水道法」は、もともと「水道法」は、水道事業が民営化されると、どうなるのでしょうか? 立命館大学政策科学部教授の仲上健一さんにお話をききました。私たちがの身体は70%が水でできています。人が酸素なしで耐えられるのは3分。水なしで耐えられるのは3日間。食料なしは3週間から1カ月。これを「333の法則」と呼ぶそうです。首都圏で湧水になると、生活にどんな影響をおよぼすのかを学びました。日本に水道法ができたのは1957年。第一条「水道を計画的に整備し、水道事業を保護育成することによって、清浄にして豊富低廉な水の供給をはかり、もって公衆衛生の向上と生活環境の改善に寄与する」の一節を解説し、今回の法改正の背景には、①人口減少社会の到来 ②水道管などの老朽化の進行・更新の遅れ ③自然災害による水道

2018年12月に改正水道法が成立しました。その後も

被害の多発 ④水道事業に携わる職員数の減少、の課題があることをお話しいただきました。世界189カ国のうち蛇口から出る水が飲めるのは、日本をふくめ13カ国しかありません。日本が民営化に進もうとしている一方、世界では「再公営化」と呼ばれています。水道の民営化でさまざまな問題を引き起こした他国の例もあります。水と暮らしは直結しており、水紛争は暴動というより、生活に必要なものを自律的に管理することを求めた新しい社会運動」と、仲上さん。「これまでの水道事業は公営だからこそ、得た収入のすべてを運営にあてることができました。民営化されたとしても、情報公開や自治体間の広域連携は欠かせません。個人情報保護はもちろん、低所得者への配水をどう保障するのか。営利主義だけでは成り立たない問題です。命の水をいかに守っていくのか、自分たちのこととして考えていかなければ」と、締めくくりました。

子育て・暮らしネットグループ活動のコーナー

暮らしネット福祉 主催 コープくらしのサポートフェア2019

3月17日 京橋事務所(本部) 参加のべ179名



パルコープの事業や活動で行なっている、くらしのサポート内容を集め、くらしの中での困りごとや不安に少しでもお応えする機会として開催しました。2つの講演会をメインに事業のコーナーでは、生活サポート・食のサポート・介護サポート・くらしのたすけあいの会活動紹介・住宅サポートなどのコーナーを設けました。くらしネット福祉の活動紹介では、展示コーナー(防災グッズの展示と試食)や体験コーナー(簡単な手話・エンディングノート記入)、喫茶コーナーではコーヒーなどを



ファイナンシャルプランナーの黒田尚子さんによる「親子でトクする老後のななし~ご自身や親の老後に不安を感じたら~」

提供しました。生活経済ジャーナリストのいちのせかつみさんをお迎えした講演会では、「爆笑! おもしろい人生のススメをテーマに、暗くなりがちな老後の生活設計やお金の話を楽しく笑いの中でお聞きする事ができました。参加者からは「老後の生活のヒントがもらえた。参考に生活していきたい」などの感想をいただきました。



▲手話体験コーナー



介護用品の展示